

## シェアサイクルでプチリゾート気分

私が自転車を持ち始めたのは5年以上前でした。やがて時と共に生活習慣も変わり、乗る機会が減った上、風雨にさらされてさびてしまったこともあり、処分することに決めました。常に利用するために「所有」という必要が、なくなったのです。

そんなタイミングでベイタウン内を散歩すると、シェアサイクル「HELLO CYCLING (ハローサイクリング)」のステーション(駐輪場)があちこちにあります。遅まきながら初心者でも簡単に利用できるか、どれくらい便利で経済的か試してみました。【小原】

### ①会員登録

スマホでもできますが、私は家で落ち着いてパソコンで行いました。氏名などの基本情報や支払い情報を入力すると完了です。ただし、自転車を使うときはスマホを使うので、アプリをスマホに入れておきます。初期費用や月額費用はナシ。15分70円で上限12時間1000円です。

### ②実際に使ってみる

アプリを開いてスマホの地図で借りたいシェアサイクルのステーションを選択します。ところが、私が使おうと思った平日午前9時頃、近くには1台もありません。ベイタウンにはステーションは12カ所(近隣を含めると15カ所)あるようで、片っ端から見たのですが、あまり待機中の自転車はありません。ようやく歩いて苦にならないところに1台あったので、予約することができました。30分以内に使い始めないとはいけません。

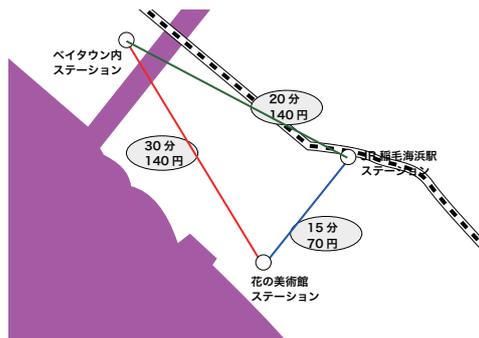
あとは、指定された番号の自転車をみつけ、そのパネルを操作し、予約番号を入力すると解錠して乗ることができます。

### ③実際にのりまわす

目的地は稲毛海浜公園。自転車は電動アシスト機能付きなので、美浜大橋を越えるときも必死にペダルを踏まなくてもよかったのは助かりました。途中停まりながらのんびり走ったので30分程度、だから140円。花の美術館近くのステーションで返却の手続きをし(待機中の料金など心配せず)海岸や公園を散歩してお茶を飲み、プチリゾート気分を味わいました。

次に乗る時は、新しく別の自転車を借りるために最初と同じ貸し出し予約の手続きをスマホでしますが、花の美術館近くの駐輪場には複数台あり、借りる自転車はあるか、という心配はありませんでした。次の目的地はJR稲毛海岸駅で15分、70円で到着しました。マリンピア前のステーションで再度返却して昼食とお買い物。最後まで新しく自転車を借りてベイタウンに帰りましたが、のんびり走ったので20分かかり、140円。合計350円の旅でした。

後から考えると、稲毛海岸駅からだったらバスで帰って来たほうが楽だったかもしれません。自分の自転車だったら乗って帰



今回走ったベイタウン→花の美術館→JR稲毛海岸駅→ベイタウンのコース。

らなくてはいけないのでつい自転車を使いました。例えば急な雨のため駅前で返却してバスや電車で帰宅、という臨機応変な使い方もシェアサイクルの利点です。

### ④ちょっと注意点

実は最初返却したと思ったら最後まで手続きが完了していないということがありました。施錠し、パネルの電源を入れて指示通りに操作をして「返却が完了しました」という表示になるまでが一連の動作です。一度やってみるとすぐ慣れます。

### ⑤ベイタウンの事情

ベイタウンの中にハローサイクリングのステーションは12カ所ありますが、特に平日の朝は貸し出し中で1台もないところが多いです。きっと朝通勤で使って駅前に置くからです。海浜幕張駅や大きな公園などの駐輪場には常に数台はあります。そうすると急用時にすぐベイタウンで借りることができるかは疑問です。

それでもこれからは持たずに借りるという生活が楽だ、と思い始めています。メンテナンスや駐輪場代も不要です。いつまでこのシステムがあるのかは分かりませんが、当座これを活用してモノを持たない生活でいってみたいと思っています。



# シェアサイクル 実験から実用の段階へ

先月号ではベイトウンでの電動キックスクーターを取材しましたが、その後、読者の方からシェアサイクルの実用化についても知りたいというご意見がありました。確かに実証実験としてはシェアサイクルの方が早くから行われ、台数的にも電動キックスクーターよりもこちらの方が多く、利用者も多いように思います。シェアサイクルはベイトウンで普及するのでしょうか、そして私たちにはどんなメリットがあるのでしょうか、早速取材してみました。【松村】

実は記者は最初はシェアサイクルには懐疑的でした。戦略特区として住民への十分な説明もなくベイトウンを実験場とすることには、モルモットとして見られるような気がしていたからです。ところがすぐに止めるだろうと鷹をくくって見ていたシェアサイクルは、終わるどころかむしろ利用者が増えているようです。これは散歩の途中で多く見るステーションの自転車の利用台数を見ていれればすぐに分かります。

また、そうこうするうちに、ベイトウンの各番街では駐輪場が生活スタイルに合わなくなるという事態が起きてきました。電動自転車の普及で駐輪場のラックが狭くて止められなくなることや、高齢化で自転車を使わない世代が増えるなどの変化に駐輪場のしゅみに対応できなくなってきたのです。この問題を解決する手段としてシェアサイクルはひとつの解決策になるのではないかと、そう考えるようになり改めてこのシステムのベイトウンでの実態を調べてみることにしました。

まずは、この実証実験を主催した千葉市の担当部門に実験の結果検証について聞いてみました。不勉強でした。シェアサイクルは利用が拡大し、今では実証実験は終わり、すでに本格運用をめざして民間の事業者が運用を始めているとのこと。なるほど街のあちこちで見つけるステーション

もすでに仮設ではなく恒久的な設備になりつつあるのですね。

ではシェアサイクルはベイトウン住民にはどんなメリットがあるのでしょうか。まずは利便性です。これは間違いなく便利になります。自転車は電動自転車が使われているのでとても楽です。しかも充電やメンテナンスも必要ありません。買い物カゴもついていて、これならイオンモールに行っても片道15分程度ですから140円で済みます。

ではこれほど便利なら、例えばマンション内の駐輪場にステーションを設置し、半ば専用の自転車として使ってはどうかでしょう。これならいちいち外の公園まで行く必要はありません。実はこれも可能です。千葉市に問い合わせると事業者と相談して、マンション内にステーションを設けることも可能で、しかもその場合自転車と駐輪設備もすべて事業者が無料で用意するとのことでした。ただシェアサイクルは外部の人にも共有が条件ですから、マンションで専有するということではできません。

ではデメリットはどうでしょう。先のページの体験記事では平日の通勤時間帯ではベイトウンでは空いている自転車がなかなか見つからなかったという報告がありました。これは自転車のほとんどが通勤用として使われており、朝駅までこの自転車で

行き、駅のステーションに駐輪という利用のされ方が多いからだと考えられます。ではもっと自転車の台数を増やせば、ということが考えられますが、シェアサイクルの目的のひとつは不要な自転車を減らし、SDGsな社会を目指すことです。単にシェアサイクルの自転車を増やして便利にするだけでは違った方向に進みかねません。そのためには現在持っている自転車を減らし、シェアサイクルを使うという利用方法が定着しないと単に自転車の台数だけが増えるということになりかねません。残念ながら実証実験ではこれらについては答はできていません。

ともあれ、シェアサイクル事業はスタートしました。利用者が増え、改良を重ねてシェアサイクルが自転車利用のひとつの選択肢として認められるようになればこれらの問題も解決するかもしれません。それまでは専用自転車を持ちながら楽なのでシェアサイクルを使うという生活をつづけることになりそうです。



打瀬1丁目公園のシェアサイクル・ステーション。昼間の時間ではラックのすべてが空ということも珍しくない。

## ベイトウン夏の花 ふよう むくげ 芙蓉と木槿

打瀬東通りの1丁目公園付近にはプラタナス(ズカケ)が何本も等間隔で並んでいます。日当たりが良いせいか、これらの木はベイトウンの他のプラタナスよりも成長が良く、樹形も綺麗でいかにもヨーロッパの並木道と言う雰囲気をかもししています。ところがこのプラタナスの並木路には1本だけ成長が悪く、そのまま枯れてしまった木がありました。他のプラタナスがどんどん大きくなるのに、この木だけは枯れたままでしばらくは木を植えたマスが雑草だらけになっていました。

数年前にここに1本の小さな木が芽を出しました。最初はこれも自然に発芽したタチアオイの芽と競いあっていましたが、そのうちタチアオイは枯れてしまい、この木だけが残りました。それがこのフヨウ(芙蓉)の木です。どんな偶然でどこからこのフヨウの種が運ばれてきたのか、あるいは最初から土に混じっていてそれが芽を出したのか、いずれにせよいろんな偶然が重なってここまで大きくなり、きれいな花を咲かせるようになりました。今年は特に多

くの花をつけており、これからも長くこの並木道を通る人に安らぎを与えるでしょう。

余談ですが、フヨウにはよく似た花でムクゲ(木槿)があります。開花の時期も近く、花の形も似ているのでよく間違えられます(実は僕も最近まで知りませんでした)。ベイトウンにはこのムクゲの花がたくさん咲いています。最も多く見られるのは京葉線沿いのベイトウン側の緑地部分。ここはほぼ全面が白または紫色のムクゲが植えられていて、それがとても見事です。ベイトウンから幕張海浜公園へ渡るT字路の交差点で信号待ちをするとき、後ろの緑地に紫色の花がいくつも咲いているのが見えますが、これがムクゲです。

一方フヨウのほうは、幕張海浜公園の歩道には何本か群生していますが、ベイトウンの街の中ではあまり見かけません。フヨウとムクゲは、花がとても似ていますが、葉っぱの形が違うので葉っぱを見ればすぐに見分けられます。

ベイトウンの夏はこのほかにもサルスベ



打瀬1丁目公園脇のフヨウの木



フヨウの花

りなどたくさんの花があちこちに咲きます。季節季節でいろんな花が目を楽しませてくれるのは街の魅力の1つです。

# ゴミ空気搬送システム復旧工事状況

8月18日の午後、買い物で白帆通りを通ると、クリーンセンターの植栽がすべて伐採されていました。中では大がかりな工事がされているようです。クリーンセンターで工事というとすぐに頭に浮かぶのはゴミ空気搬送システムです。復旧工事の計画ではクリーンセンター内で搬送用の配管を引き回すことになっていたのですが何か動きがあったのではと、8月19日、クリーンセンターにて千葉市の空気輸送システム廃棄物搬送維持課の方に面会して様子を聞いてきました。【松村】



取材には千葉市職員2人の他に、JFEの工事担当者3名ほどが加わり、大歓迎と言う感じでした。どうやら住民への説明ができるいい機会と先方もこの取材を歓迎してくれているようです。説明は非常に丁寧に市側が情報発信をしたがっているという雰囲気を感じました。

早速工事が設計段階から実際の工事の段階に移ったのか期待しながら現在の状況を聞いてみました。このシステムは事故でダウンしたとき、この復旧工事は以前から他に例がなく、技術的にも難しいとされていて、設計段階から引き受けられる業者が見つからないのではと言われていましたが、最終的にはこれまで通りJFEが行うことになり、この4月に契約を締結したそうです。

現在は設計の段階を終え、実際の工事に取りかかるという段階のようで、敷地内の植え込みを伐採し、センター内に工事事務所を設置する工事を行っています。実際にはまだ準備段階。これまでは空気輸送システムの配管をクリーンセンター前の白帆通り地下に埋設した管を使ってゴミを搬送していましたが、この管が破損したため復旧させる工事となり、検討した結果、最終的にはこの古い管を復旧させるのではなく、新しくクリーンセンターの敷地内にルートを設け、地上に露出した搬送管を使ってゴミを送ることにしたそうです。地上に露出させることによって、今後の修理等をやりやすくするメリットもあるとのことでした。



工事としては、一時は白帆通りを長期間封鎖して行うことも検討されましたが、市民生活への影響を重視して、打瀬小学校下、消防署前の交差点を一時的に封鎖するような事はあるが、通り全体を通行止めにするような事は行わない方法で進められるようになったとのことでした。

クリーンセンター前を通ると現在は敷地内の樹木が伐採され工事内容が見えるようになっていますが、今後は約高さ3メートルほどの遮へい板を取り付けるので工事

の進捗は外部からは見えなくなります。

詳しい事は千葉市の幕張クリーンセンターのホームページで解説されています。このページは月に1回程度で更新されていて、住民への情報発信を丁寧に行っている印象が見えます。こんなところも注意しながら見ると、行政文書の広報のページも楽しいです。

<https://www.city.chiba.jp/.../makuhari/fukkyujokyo.html>



クリーンセンター内では工事事務所をつくるための工事が進んでいる。

## 夏休みラジオ体操終了



今年の夏休みラジオ体操は8月23日に終わりました。例年は夏休み最終週の1週間で行っていましたが、今年は学校(教育委員会)からコロナの感染拡大を懸念して1週間ではなく2、3日で切り上げるように要請があり、2日体制にしました。

今日打瀬小校庭に集まったのは約200人。生徒数の減少とコロナへの心配で例年に比べるととても少ない人数での「今年最後のラジオ体操」でした。来年は再びいつもと同じラジオ体操にしたいものです。

## 動物福祉についての意見交換とねこの譲渡会

日時：9月5日(日) 14:00～16:00

場所：ベイタウン・コア

主催：美浜ねこの会

協力：ベイタウンペットクリニック

「美浜ねこの会」は、ねこの命をつなぐための譲渡活動のほか、地域猫の世話や子どもたちに命の大切さを伝える啓発活動にも意欲的に取り組んでいる団体です。

詳しくは <https://mihamaneko.crayonsite.com/> でご確認下さい。

## 衣類の寄付をお願いします(投稿)

130cm～160cm くらいの不要な衣類がございましたら寄付をしていただけませんか。

必要なものは半袖・長袖Tシャツ、トレーナー、パーカー、スカート、パンツです。私が10年以上支援するカンボジア、ポーサット州の孤児院(80名定員)、

「夢うろ子ども達の家」ではコロナによ

る家庭の困窮で入所する子どもが増え、中高生の衣類が不足しています。船便で冬までに送る予定です。

メールを頂戴しましたら、コロナ対策を万全にさせていただきに伺います。

♡2019年にも13名にご寄付いただき、15キロ近くの衣類を現地に持参しました。本当に有難うございました。

セントラルパーク

白石(メール: [masumi@kansai-u.ac.jp](mailto:masumi@kansai-u.ac.jp))



● 10月申し込みの主催講座

「わくわくおはなし会」～恋する絵本～

日時：10月9日（土）10：30～11：30  
場所：打瀬公民館工芸室  
対象：高校生以上 抽選10名  
費用：無料

「操体法」～カラダのゆがみ改善～

日時：10月12日（火）13：30～15：30  
場所：打瀬公民館講習室  
対象：成人 抽選15名  
費用：無料  
持ち物：動きやすい服装 マスク着用  
講師：菅浪 仁志 先生

◇ 申込方法

打瀬公民館窓口または電話（043-296-5100）  
で申し込みください。抽選のうえ、受講者には連絡いたします。  
※受付期間 10月1日（金）～10月6日（水）

● 緊急事態宣言に伴う対応について

- ・20：00での閉館
  - ・自習室解放の停止  
（アトリウムでの短時間の利用（休憩等）は可とします。）
- ※期間の延長や、市から新たな制限等の指示があった場合には、速やかに連絡・掲示等でお知らせします。

第204回ファツィオリの会

日時：9月26日（日）午前9：30～  
場所：ベイタウン・コア音楽ホール  
フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏やその他の楽器演奏をして頂けます。ただし、今回もコロナウイルス感染拡大防止対策として、歌唱、管楽器演奏は行えません。また入場人数の制限、演奏中も換気のためホールドアを開放など新しい形での開催となります。担当者の指示に従って、ご参加頂きますようお願い申し上げます。非公開でのご利用も受付けております。状況により中止の場合もあります。  
最新の情報は、<http://baytown-core.net/top.html> をご覧下さい  
申込締切：9月19日（日）

寺子屋工作ランド

「竹笛（たけふえ）  
日時：9月25日 第4土曜日 午前9：30～11:30  
場所：ベイタウン・コア工芸室  
竹（たけ）でよくなる笛（ふえ）をつくります。小刀（こがたな）をつかう練習（れんしゅう）になります。  
持ってくるもの：はさみ、小刀、カッターナイフ（大型）  
参加費：50円（保険料）

キュービックカフェ9月・10月のイベント・ワークショップ



毎月第2土曜日はキュービックの日！『キュービックマルシェ』  
<9月> 9/11（土） <10月> 10/9（土）  
11:00～16:00 コミュニティスペース絆にて。  
※「例のパンや」さんも出店予定です。

イベント最新情報はキュービックカフェホームページをご確認ください。  
イベント詳細・お問い合わせ：キュービックカフェ  
<https://www.cubic-cafe.com/>



● スズメバチ コアの中庭に見事な住処！

連日、残暑の容赦ない陽射しが降り注ぎ、開館前から蝉時雨に包まれているコアの中庭の樹木に、スズメバチが「見事」な巣を作り上げていました。私たちが日々の情報に一喜一憂する中で、自然の営みは新鮮な驚きとともに、何かほっとさせてくれる癒しを与えてくれます。ただ、来館者の安全確保が優先されてしかるべきとの判断で、専門の業者さんに対応をお願いしました。作業当日は、完全防護服に身を包んだ業者さんにより、巣は手際よく撤去されました。



気温30度を超える中、防護服での作業は過酷！



中庭の樹木の高い部分に人目を避けて作られた、スズメバチの巣。見事な造形美です。



「作業確認」のため、二つに切られた巣の中を見たときは少し複雑な思いを抱きました。

わくわくおはなし会

わくわくおはなし会9月のおはなし会は完全入れ替え制の2回公演  
日時：9月18日 土曜日  
時間：1回目：10時から 2回目：11時から  
プログラムは各回同じ内容、1回45分程度の完全入れ替え制  
場所：ベイタウン・コア講習室  
定員：各回16名（感染防止の観点から十分な距離を取らせて頂きます。マスク着用でご参加ください）  
ご好評につき2回公演としました。感染症対策として、予約・定員制となりますので、ご参加希望の方は下記メールアドレスにて、代表者のお名前・ご参加人数（お子様の場合は年齢も）・ご希望の時間を明記の上、お申込みください。年齢制限はありません。皆さまに安心安全にご参加いただけるよう、細心の準備をして開催させていただきます。  
※最新情報はブログでご確認ください  
ブログ更新中・見てね\*\* <http://blog.livedoor.jp/chibawaku/> \*

「コアフェスタ出場者募集！！」のお知らせ（ベイタウン音楽愛好会）

日時：10月31日（日）11：30～12：30  
会場：コア音楽ホール  
内容：ファツィオリのピアノ演奏、他楽器演奏、声楽、アンサンブル、など（但し、コロナの状況により、内容の変化がありますこと、ご了承ください）  
締め切り：9月26日（日）  
お申し込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。  
申込先：ymogaki@k4.dion.ne.jp 043-276-3878 大垣

9月のベイタウンかふえ ～残念ながら中止～

9月8日（水）に予定の「ベイタウンかふえ」を中止します。10月の再会を心待ちにしています。尚、「絆」では、毎週月・木曜に千葉市認定の認知症カフェ「Café月と木」を、語り合いからのやすらぎ、相談しあえる<居場所>としてオープンしています。世界最強レベルの空気清浄機（Airdog）も常備運転中です。問い合わせや、連絡等がありましたら、  
うたせ認知症を考える会 中澤（TEL:211-0588）までどうぞ。